

## 会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公開します。

会 議 名	平成30年度 第4回高松市在宅医療介護連携推進会議
開 催 日 時	平成30年11月28日(水) 19:00~20:00
開 催 場 所	高松市医師会館 2階 大会議室
議 題	1 退院支援・医療介護連携部会及び医療介護連携ミーティングの報告について 2 第2回・3回在宅医療コーディネーター養成研修会の報告について 3 第1回・2回多職種連携研修部会の報告について 4 在宅ケア便利なびの更新作業の進捗状況について 5 高松市在宅医療支援センターの報告について
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	18人 吉澤委員長、大原職務代理、青木委員、井下委員、大橋委員、長内委員、片山委員、多田委員、辻委員、永岡委員、林委員、坂東委員、古川委員、松木委員、松本委員、三橋委員、三宅委員、和田委員
関係者	市医師会事務局(5人) その他: 医師会(伊藤副会長)、県随員(1人) 在宅医療支援センター(2人)
傍聴者	0人
担当課及び連絡先	長寿福祉課 地域包括ケア推進室 839-2345 長寿福祉課 在宅医療支援センター 839-2344 介護保険課 839-2326 地域包括支援センター 839-2811 保健対策課 地域医療対策室 839-3805

### 協議経過及び協議結果

#### 1 退院支援・医療介護連携部会及び医療介護連携ミーティングの報告について(資料1、1-1)

○A 委員から報告がある。

○医療介護連携ミーティングについて吉澤委員長より説明がある。

(B 委員) 率直にいろいろな意見が聞けてすごく参考になりました。お医者さんの中でもなかなか連携するのが大変というのが分かりました。

(C 委員) 参加させていただいて、当然ブロックの中にも情報があまりないということが、あるものだと思っていたので、そういう意味でも、ネットワークを作るといのは非常にニーズが高いものだと実感しました。

(事務局) それぞれの立場で現状についてすごく率直な意見を出していただいたと思っております。今、長寿福祉課地域包括ケア推進室に置いてあります、在宅医療支援センタ

一が果たす役目のための大きな役割を担うこととなるネットワークができれば、市民のためになるのだらうと改めて感じたところでございます。

(委員長) ほかに意見ありませんか。今はまだ、絵に描いた餅状態で、これが現実となるためには、もう少し時間がかかると思いますので、これができましたら、また皆様にもご紹介していただくなど、是非ご協力をよろしくお願いします。

## 2 第2回・3回在宅医療コーディネーター養成研修会の報告について(資料2)

○D 委員から報告がある。

(委員長) ACP については、恐らく我々がやっている研修が一番深く学べていると思いますので、これをコーディネーターの口からどんどん高松に広めていければと思います。コーディネーター養成研修のオプションとして、他の施設や先進地とかの見学を予算化して計画しています。初年度は松山市で、在宅緩和ケアコーディネーターの方の成果発表会と公開講座などを聞き、非常に有意義でした。それから2回目、3回目は高松市内の介護施設をいくつかバスで見学しました。今年は趣向を変えて、どこか日帰りで行けるところを考えているのですが、なかなか行先が決まりませんので、ここはどうだろうというところを委員の皆さんから推薦していただければと思います。

(D 委員) 施設見学になると、メンバーもそうですけど平日動けないので、日曜とか土曜になると、なかなか受け皿がないのが現状なのですが、そのあたりも踏まえてどこかご紹介いただければと思っていますので、皆さんよろしく願いいたします。

## 3 第1回・2回多職種連携研修部会の報告について(資料3)

○E 委員から報告がある。

→質問なし

## 4 在宅ケア便利なびの更新について(資料4)

○F 委員から説明がある。

○事務局から説明がある。

○医師会事務局から説明がある。

(委員長) 在宅医療コーディネーターの削除4名とはどういうことですか？

(医師会事務局) 一期生で掲載しないという方が4名いたということです。ただ、一期生で更に4人掲載する人が増えたので、±0にはなります。

(委員長) データがいつ更新されるのか待っていましたが、最初より動きが悪くなっていたり、検索してもでなかつたり、不具合があるようです。あとデータそのもの以外に中身に描いているコラムや説明文等の見直しというのはどうでしょうか。今回の診療報酬、介護報酬、同時改定に伴って変わるところはありますか。それも一回見直していただければと思います。やはりまだ、冊子をほしがる人が多いので、かなり金額がかかりますが、何年間に1回は紙版を作らないといけなくなるような気はしています。

## 5 高松市在宅医療支援センターの報告について（資料5）

○在宅医療支援センター2人より自己紹介と報告あり。

(D 委員) 質問ではないのですが、相談事例を簡条書きでもいいので、記載してもらいたいです。地域の現状はどういう問題があるとか、どういうニーズがあるというのを共有しておかないと。地域の生の声をピックアップして、地域でなにが起こっているのか、今後、どのような協力ができるのかというような議論ができるようにしたいと思っていますので、もしよろしければお願いします。

(委員長) 紙が何枚あっても書ききれないくらい相談があったとかなら、そうはいきませんが。そうなる嬉しいですけど。書けるくらいのものでしたら、よろしくお願いします。綾歌の在宅医療支援センターとも交流を深めていただけたらと思います。綾歌地区医師会の在宅医療支援センターの方から、私の病院にも挨拶に来ていただきました。在宅ケア便利なびは国分寺町などのデータは入っているのですか？高松市内全部になりますか。

(事務局) はい。高松市内全部になります。

(委員長) お二人の委員の所属されている医師会のエリアの一部分がこの便利なびにも入っているということになります。よろしくお願いします。

### 【次回の日程】

平成30年度第5回高松市在宅医療介護連携推進会議を、平成31年1月30日（水）  
19：00～高松市医師会館にて開催することとなる。